

## 第1WG 評価コメント

### 評価者のコメント(評価シートに記載されたコメント)

#### 事業番号1-11 直轄国道の維持管理

---

入札方法の見直しと管理水準の見直しで最低10%程度は縮減すると思われる。  
統一基準をつくり、一社入札をなくす努力をすべき。  
公益法人による「中抜き」を全てチェックし、無くすべき。  
公益法人は廃止の方向とすべき。  
ずさんな発注が行われている可能性あり。公益法人もだが民間もありうるのではないか。  
修繕費のプライオリティづけの基準を学問的知見に基づいて明確化する必要あり。  
道路整備事業とセットで考えるべき(予算を合わせ適切な配分とすべき)  
自治体と共同化し、一体的に維持管理を進めることでコスト削減が可能。  
包括的業務委託又は自治体管理を拡大すべき。  
道路技術保全センターにかかる第三者委員会の検証については、きちんとスケジュールを決めて、早急に行うべきである。

### WGの評価結果

#### 予算要求の縮減(10~20%)

(廃止0名 自治体/民間1名 予算計上見送り0名  
予算要求縮減:a20%:1名 b10%程度を縮減2名  
cその他7名(20%以上2名、30%1名、40~60%1名、その他3名、  
予算要求通り0名)

### とりまとめコメント

---

本事業については、発注・入札方法の見直し、公益法人の問題、管理水準・基準の見直しをしっかりと行うべき。  
当ワーキングとしては、これにより、少なくとも10~20%程度の予算要求の縮減を行うことを結論とする。